

AI×通信型で  
ドライブレコーダーが  
変わる!

事故件数  
減少

車両管理  
負荷軽減



コスト  
削減

事故予防、安全対策はじめてますか？

# 通信型ドライブレコーダーが変える！ 新しい安全のカタチ

## AI搭載 通信型ドライブレコーダー

内蔵カメラ200万画素  
解像度:最大1920×1080ドット



3軸加速度センサー  
ジャイロセンサー

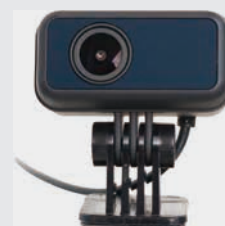
位置測位機能  
GPS/GLONASS/QZSS対応

3.0型  
フルカラー  
TFT液晶



映像送信ボタン

サブカメラ  
200万画素



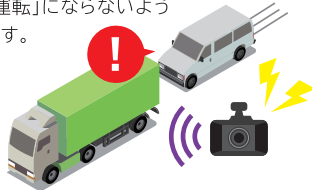
## 主な機能

### AIによる映像解析で事故ゼロへ

#### ADAS (Advanced Driver Assistance System)

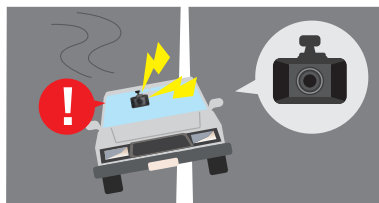
##### 前方接近警告 (あおり運転)

前方車両との急接近を検知し、罰則が強化された「あおり運転」にならないよう警告します。



##### 車線逸脱警告

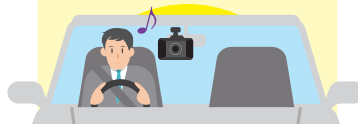
車線をまたぐ車両のふらつきを検知し警告します。



AIによる  
映像解析



ドライバーへの  
注意喚起

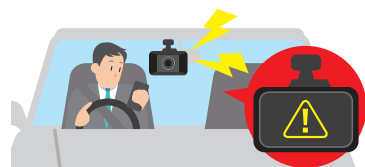


事故削減/  
事故予防へ

#### DMS (Driver Monitoring System)

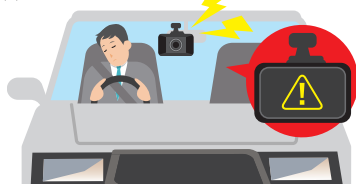
##### ながら運転警告

ドライバーの顔の傾きを検知し、「わき見運転」やスマホ操作など罰則が強化された「ながら運転」を警告します。



##### 居眠り運転警告

ドライバーのまぶたの動きを解析し居眠り運転を警告します。



運転映像の  
常時録画

ドライブレコーダー端末として通常運転の常時録画が可能。記録映像はSDカードへ保存され、必要に応じて運転映像の確認が可能。



注意挙動の  
ドライバー通知

急ハンドル、急ブレーキなど注意挙動を検知するとドライバーに通知。同時に前後10秒ずつの映像が記録されます。



イグニッション  
連動

エンジンON/OFFと連動しているので、電源ONなどのドライバーによる操作が不要。



サブカメラ

サブカメラの設置により、ドライバーの映像確認、もしくは後方の映像確認が可能となります。ドライバー向けに設置するとDMS機能も利用できます。



個人認証

カードリーダーの設置により、走行前にカードリーダーへ免許証をかざすことにより、走行データとドライバーの紐づけが簡単に行えます。また、免許証の不携帯防止にも役立ちます。



事故や現場の状況など  
情報をより早く把握したい

## 通信機能搭載で現場の状況をリアルタイムに映像で確認

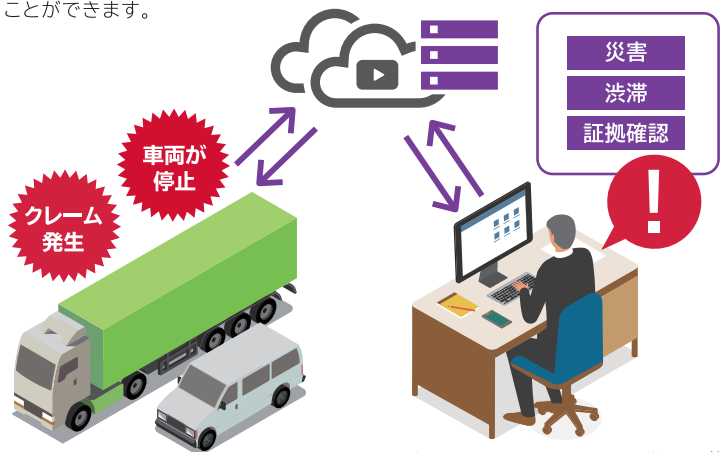
### 危険運転映像をリアルタイムで確認

事故や危険運転の映像を直ちに再生可能、管理者の負担が最小限に。危険運転発生時の即時対応が可能になります。



### 見たいシーンを見たいときに取得／確認

危険運転の映像に限らず、見たいときに日時を指定して映像を取得／確認することができます。



※docoですcar NEXTのみ利用可能



SDカードだと運用が面倒  
くるまが帰ってこない映像も確認できない…

## SD運用の稼働削減、ドライバーからの映像送信による迅速な確認・対応

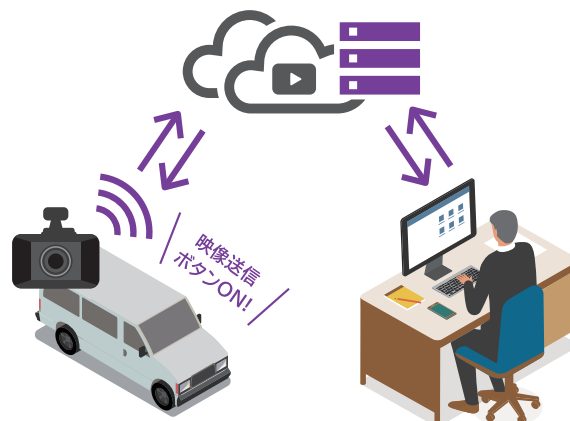
### SDカード運用稼働削減

通信機能を利用して、位置情報や走行データ、注意挙動などのイベント映像をクラウドに記録・保存が可能。そのため、通信機能がないドライブレコーダーに比べてデータ管理の稼働を削減できます。さらにSDカードの運用が省略できるため、カードの挿入漏れや紛失による情報漏えいなど、セキュリティ面でのリスク回避にもつながります。



### ドライバーから映像送信

ドライブレコーダー下部の「映像送信ボタン」で前後10秒ずつの映像を記録。同時に管理者へ位置情報とともに映像が送信できます。渋滞時の状況報告や緊急時に活用できます。





危険な運転やクセを記録し

事故リスクを低減！

doco<sup>ドコ</sup>car Safety

## クラウド型安全運転支援サービス

ドライブレコーダーに搭載されたカメラやGPS・Gセンサーを利用して、運転状況を記録します。

『事故発生時の映像』『運転診断結果』などがクラウド上に保存されます。



### 主な機能



運転診断機能

運転の都度、ドライバーの運転状況を分析し、診断結果を5項目で点数化します。さらに、運転指導に役立つ診断コメントと運転操作に関するアドバイスが確認できます。



事故相当の映像  
自動アップロード機能

事故相当の衝撃を検知すると前後10秒ずつの映像を記録し、クラウドに自動でアップロード。SDカードのやりとりが不要で、すばやく状況を確認することができます。



注意挙動の  
記録機能

注意挙動(急ハンドル・急ブレーキなど)を検知すると、クラウドにイベント記録されます。管理者はドライブレコーダーに保存された映像を任意のタイミングで確認することができます。



ランキング  
機能

事業所、ドライバーごとに運転診断と注意挙動件数をランキング形式で表示されます。



レポート  
機能

運転診断結果の推移などを確認できる安全運転レポートや車両の運行データを集計した車両実績レポートを出力する事ができます。

もっと事故を減らしたい

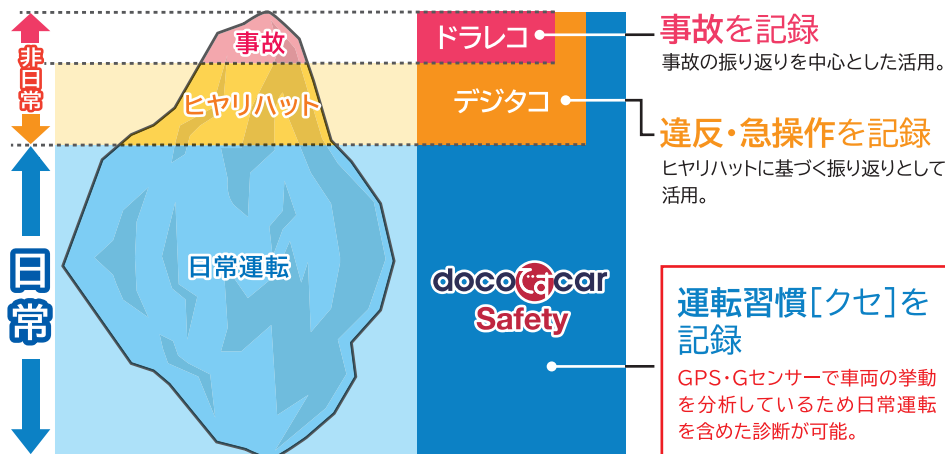


日常運転の見える化で  
安全意識を向上



事故リスクを **ゼロ** に

ドライブレコーダーとdocoでcar Safetyを組み合わせることで**日常運転のクセ**まで記録・解析することが可能となり、ドライバーの**運転傾向**を**見える化**できます。見える化により、ドライバーは安全運転に向けた改善点の把握ができることで、安全運転意識が向上し、**事故の抑制**につながります。



### ！導入効果事例

小型トラック93台導入  
〈運送会社A社様の場合〉

事故  
件数 **↓86%減**

平均  
燃費 **↑17%向上**

効果的な安全運転指導がしたい



多角的な診断結果から  
的確な指導が可能



運転技術のばらつきを **ゼロ** に

### 総合的な採点による高精度診断

多くの企業で実績のある診断ロジックを活用し、**高度な運転評価**を実現。ドライバーの運転技術を項目別に点数化し、現状の運転に対するコメントと今後の運転方法に関するアドバイスを確認できます。**個々のドライバーに合った効果的な安全運転指導**が可能となります。

#### 診断項目と評価の内容

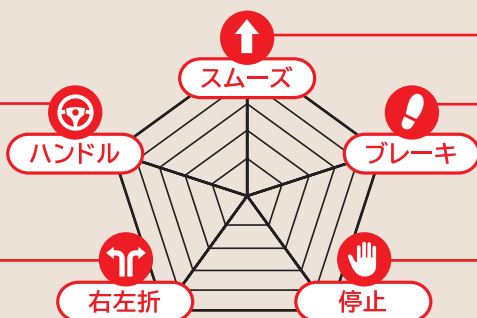
5つの項目を総合的に評価します。

##### 全般的なハンドル操作について

- ▶ ハンドル操作の強さ(大きさ)
- ▶ ハンドル操作のおだやかさ

##### 右左折時の走行方法について

- ▶ 交差点直前のブレーキ
- ▶ 交差点での操作



##### 運転方法のスムーズさについて

- ▶ ブレーキ、アクセルの滑らかさ
- ▶ ハンドルの滑らかさ

##### 全般的なブレーキ操作について

- ▶ 操作ブレーキをかける強さ
- ▶ ブレーキ操作のおだやかさ

##### 停止方法について

- ▶ 停止時のブレーキの強さ
- ▶ 停止までの時間

※導入効果事例は、データ・テック社の運転解析技術をご利用いただいているお客さまの一例です。一定の効果を保証するものではありません。



### 安全運転でコスト削減！

事故が発生すると「事故対応にかかるコスト」や「企業イメージ毀損」が発生してしまいます。安全運転を継続的に実施することによりコスト削減につながります。



見えない現場もしっかり管理

# 車両運用の効率化！

## doco<sup>で</sup>car NEXT

# クラウド型車両運行管理サービス

ドライブレコーダーに搭載されたカメラやGPS情報を利用して、運転状況を記録します。

『事故発生時の映像』『位置情報』『走行履歴』などがクラウド上に保存されます。



## 主な機能



位置情報の通知／  
随時検索

走行中の車両位置情報を、地図上に一定の間隔で同時に複数台表示します。また、管理者は特定車両の現在位置を、随時検索することもできます。



走行履歴  
機能

過去3か月間の位置通知情報がクラウドに保存されます。保存されている履歴は地図上で確認できます。



エリア通知  
機能

事前にエリア登録をすると、車両が目的地に近づいたとき、または離れたときに、管理者に自動で通知されます。



メール通知  
機能

急ハンドル、急ブレーキなどの注意挙動を検知したとき、事前に登録したメールアドレス宛に通知を行います。



ドライバーからの  
映像送信機能

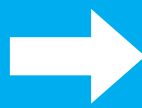
ドライブレコーダー底面のボタンを長押しすると前後10秒ずつの映像を記録。同時に管理者へ位置情報を通知、記録された映像を確認することもできます。



運行状況を効率よく確認したい



位置情報を活用して  
効率的な運行管理が可能

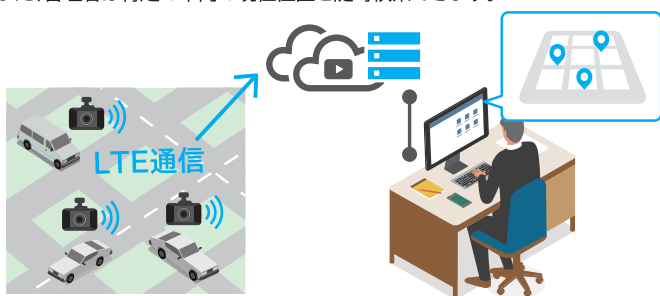


位置情報を  
**的確**にチェック

ドライブレコーダーとdocoでcar NEXTを組み合わせることで現場の状況や位置情報をリアルタイムで見える化。車両管理業務の効率が上がります。また、走行履歴を活用することで、稼働効率の向上が見込めます。

### 位置情報の通知／随時検索

走行中の車両位置情報を、地図上に複数台表示します。  
また、管理者は特定の車両の現在位置を随時検索できます。



### エリア通知機能

配送先などをエリア登録することで、車両が配送先に近づいたとき、または離れたときに、管理者に自動で通知されます。



### ！導入効果事例

#### 保守・メンテナンス会社B社様の場合

車両の位置情報を随時確認して  
突発的な依頼にも即対応できる

遠隔地から全車両の位置情報が一画面で確認できるので、お客さまからの突発的な依頼にも、迅速・正確にお応えすることができます。臨機応変な対応で、安定的な業務の受注にお役立ていただいています。

各車両の正確な位置を  
把握できるので、  
効率よく運用できる！



※導入効果事例はあくまでも一例です。一定の効果を保証するものではありません。

いつもの、走行ルートが本当に最適？



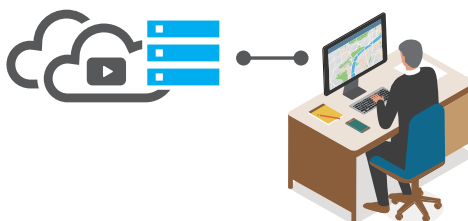
走行履歴を保存



ルート改善から  
**業務効率化！**

### 走行履歴の確認

過去3か月間の位置情報をクラウドに保存しています。  
保存されている位置情報は地図上、またはCSVファイルで確認することができます。



doco car NEXT



COST  
DOWN

効率的な運行管理でコスト削減！

現場の状況や位置情報を的確に把握することによる車両管理業務の効率化や、走行履歴の活用による稼働効率の向上によりコスト削減につながります。

# ドライブレコーダー・サービス仕様

## ▶ドコモ通信型 ドライブレコーダー



AI	先進運転支援(ADAS)／ ドライバーモニタリング(DMS)	本体 サイズ	W約100×H約62× D約45mm
カメラ	CMOSカメラ 解像度最大1920x1080ドット	質量	約200g
画素	200万画素	位置測位	GPS／GLONASS／QZSS
画角	水平 約145度／ 垂直 約76度	センサー	3軸加速度センサー、 ジャイロセンサー、GNSS
ストレージ	microSDカード 32GB／64GB	電源供給	ACC給電 or シガー給電
無線通信方式	LTE通信	対応電圧	DC 12V／24V
ディスプレイ	3インチ フルカラーTFT液晶	NFCカード リーダー	免許証による ドライバー認証が可能
映像送信 ボタン	緊急時などの映像 送信ボタン	サブカメラ	“DMS&室内”or 車両後方の映像記録
		外部信号 入力	車速パルス (別途カーIFアダプタ購入)

## ▶docoですcar Safety

対象端末	ドコモ通信型ドライブレコーダー
契約台数	1台から
契約期間	1年(※1年ごとに自動更新)
サービス内容	
web機能	運転診断結果 診断コメント 運転データの散布図表示 危険挙動一覧／地図表示 危険映像表示 ランキング表示 安全運転レポート(月次／日次)

## ▶docoですcar NEXT

対象端末	ドコモ通信型ドライブレコーダー
契約台数	1台から
契約期間	1年(※1年ごとに自動更新)
サービス内容	
web機能	位置情報定期通知 (複数台確認可) 位置情報随時検索 走行履歴確認 エリア通知 任意映像取得

「docoですcar Safety」と「docoですcar NEXT」は同時申込みが可能です。

●料金・ご契約についてはお問合せください。

サービス種別	映像記録・通知						安全運転支援				車両運行管理								
	S Dカード常時映像記録	映像アップロード (危険運転映像)クラウドへの	注意・危険挙動映像記録	運転者への注意・危険挙動通知	注意・危険挙動メール通知	ドライバーからの映像送信	安全運転診断	安全運転ランキング表示	安全運転レポート(個人)	車両実績レポート(日次・月次)	車両位置表示(複数車両)	車両位置表示(定期通知)	走行履歴表示(走行経路)	走行履歴表示(注意・危険挙動)	随時検索	随時検索(追跡・スケジュール)	エリアアクション通知	ランドマーク登録	任意タイミングの映像取得
docoですcar Safety	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	●	—	—	●	—	—
docoですcar NEXT	●	●	●	●	●	●	—	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

## 注意事項

### 【測位衛星(GPS、GLONASS、みちびき)の受信について】

- GPS衛星は米国国防総省により管理されており、国防当局の都合で故意に精度が変更されることがあります。
- 衛星の信号は受信状況によって影響を受ける可能性があります。衛星信号が正しく受信できないときは速度や位置情報など正しく表示されません。

### 【取り付け上の注意】

- 本機器は車種によっては取り付けできない場合があります。
- 一部車両のガラスの種類によっては、GPS電波などを車室内で受信できない場合があります。
- 運転や安全装置の妨げになる場所や、水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に機器を設置しないでください。事故、火災、感電、故障などの原因となることがあります。
- 機器を車両のシガーソケットに接続する場合、同梱のシガーライター電源ケーブルをご使用ください。それ以外の電源ケーブルの使用は火災や故障の原因となることがありますので使用しないでください。
- 取り付けの際は取付説明書に従い正しく設置してください。正しく設置されない場合、カメラによる画像認識、加速度センサーなどを用いた危険挙動の検知などが正確に動作しない可能性があります。

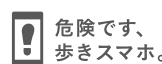
### 【使用上・その他の注意】

- 運転者は走行中に操作しないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、操作は必ず安全な場所に車両を停車させてから行ってください。
- 衝撃検知の度合いによっては通知および映像が記録されない場合があります。
- 本パンフレットに記載の機能について、ご利用にあたり使用方法などに条件があります。また、通信状況などご利用となる環境により、利用に制限が発生する場合があります。
- 本パンフレットの商品写真に関しては、実物と若干異なる場合があります。
- 本パンフレットの掲載サービス内容、商品の仕様、性能および料金などは、予告なしに変更する場合があります。
- お客さままたは第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社として一切責任を負いかねます。また、この製品の使用により生じた金銭的損害・逸失利益などに関しましては、当社として一切責任を負いかねます。
- 掲載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本パンフレットから許可なく転記、複写することを固く禁じます。

### 【お問い合わせ】

ドコモのホームページ 法人のお客さま docoですcar

<https://www.nttdocomo.co.jp/biz/service/docodesucar/>



本パンフレットの内容は2021年1月現在のものです 2021.01

株式会社NTTドコモ  
SP00000000